

伝統文化交流事業 in ゆとろぎ

「越中八尾おわら風の盆と西多摩の郷土芸能」

- 1 目的
 - ・「おわら風の盆」の質の高い踊りや唄の鑑賞を通して、文化の醸成を図るとともに、八尾の伝承者のみなさんと高齢者から障害者、子どもまで多くの市民が集い、人と人をつなぐ交流事業として実施する。
 - ・西多摩地域に伝わる貴重な伝統文化の紹介に努める。
 - ・東京2020オリンピック・パラリンピック参画プログラムとして伝統文化の魅力を発信していく。
- 2 実施日 6月22日（土）午後5時から（開場午後4時30分）
公演時間：2時間
- 3 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 大ホール
- 4 入場料等 全席指定 大人500円 小人100円(高校生以下)
※未就学児入場不可
 - ・無償招待：市内の小・中学生と保護者100名(締切り5月31日)
 - ・保育あり(有料、申込み：6月15日(土)17時までに直接ゆとろぎへ)
- 5 公演 出演：富山県民謡越中八尾おわら保存会
柏木野神代神楽保存会（東京都西多摩郡檜原村）
内容・西多摩の郷土芸能「柏木野神代神楽」（45分）
 - ・富山県民謡 越中八尾おわら節（45分）
 - ・踊りの指導（15分）

6 その他

【西多摩の郷土芸能公演について】

平成28年度から「越中八尾おわら風の盆」と「西多摩の郷土芸能」の共演を行っている。28年度は鳳凰の舞保存会（日の出町）と羽村太鼓普及会（羽村市）、29年度は高水山古式獅子舞保存会（青梅市）、30年度は川野車人形保存会（奥多摩町）を実施している。

4回目となる令和元年度は、昭和54年に東京都無形民俗文化財に指定された檜原村の「柏木野神代神楽保存会」との共演を企画実施する。

柏木野神代神楽…檜原村の柏木野地区の鎮守社である南郷神社の五穀豊穰・家内安全・悪疫祓いの祈願のための神代神楽で解説付きで上演され分かりやすいと人気の神楽である。2019都民芸能フェスティバル第50回東京都都民俗芸能大会（平成31年3月23日）にも出場。

【事前交流事業について】

平成30年度、「越中八尾おわら風の盆と西多摩の郷土芸能公演」の事前交流事業として、「おわら風の盆・三味線体験交流会事業」を企画実施している。

2回目となる令和元年度は、近隣の「富士見小学校」と連携し、「特色ある学校づくり」の「地域とのかかわり」また、5年生での「伝統を引き継ごう」の教育課程の一環として、おわら保存会関係者による三味線と踊りの指導を行い、伝統文化交流を図る。

【東京2020公認プログラム】

東京2020参画プログラムアクションとして認証を受け、チラシ等に東京2020公認オリンピック・パラリンピックマークを掲載。

- 7 共 催 羽村市・羽村市教育委員会

- 8 連絡先 羽村市生涯学習センターゆとろぎ
電話570-0707 担当石田